

体験教室に満足！

寿都町の有戸漁港で実施した「漁業就業体験教室」に参加した人たちの声は「満足！」でした。今年で3回目になる「漁業就業体験教室」を6月9日の土曜日に行いました。前日の天気予報では当日は風が強く、出漁が危ぶまれましたが、うねりもほとんどなく曇り時々晴れの天気恵まれ、出漁することができました。

9名の参加申し込みがありました。当日参加したのは6名。参加者は受付を済ませた後、漁協から乗船中の注意を受けました。その後、定置網とホタテ養殖用の漁船に乗り込み、漁場へと向かいました。定置網にはホッケ、ヒラメあるいはサクラマスなどが入っており、研修生は漁労作業とともに漁獲物にも興味を示していました。ホタテ船では養殖用籠に入れての稚貝の投入と成貝の取り上げを見学しました。漁師のてきぱきとした動きに感心したようです。

体験後は港でミニ漁業就業相談会を行い、参加者からは疑問点を尋ねたり、漁業者は経験談や漁師という職業のすばらしさなどを語りました。

去年はこの体験教室から3名の研修生が誕生していますが、今年も多くの長期実地研修生が誕生し、研修1年後には漁師の卵になってくれることを願っています。

